

2025年3月18日

各位

会社名 株式会社ポピンズ
代表者名 代表取締役社長グループCEO 轟 麻衣子
(コード番号 7358 東証スタンダード)
問合せ先 取締役専務執行役員CFO 田中 博文
(TEL. 03-6625-2753)

当社取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

当社は、取締役会の機能向上を通じて企業価値の向上を図ることを目的に、2024年度より、すべての取締役（監査等委員を含む）を対象とした取締役会の実効性に関するアンケートを実施いたしました。その回答結果に基づき、2025年3月開催の取締役会での議論を踏まえた分析・評価を行いましたので、その概要について下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 分析・評価の方法

外部機関の助言を得ながら、以下の方法で行いました。

対象者	すべての取締役（監査等委員を含む） 計10名
実施時期	2024年11月から12月
回答方法	5段階評価＋フリーコメント 外部機関に直接回答することで匿名性を確保しております
評価項目	取締役会の構成、取締役会の運営状況、取締役会の役割・機能、 取締役への支援体制・トレーニング、株主・投資家との対話、 指名・報酬諮問委員会の運営状況、その他

2. 評価結果の概要

アンケートの回答からは、概ね肯定的な評価が得られており、当社の取締役会は業務執行と監督機能の適切なバランスの下で有効に機能しており、実効性が確保されているものと判断いたしました。

一方、取締役会の実効性を継続的に高めていくために取り組むべき課題を、以下の通り確認しました。

- ・ 取締役会構成員の多様性（ジェンダー、専門性）の向上
- ・ 中長期的に重要なテーマ（経営戦略、サステナビリティ・人的資本、リスク管理等）に関する議論の充実
- ・ 取締役および執行役員等の後継者計画の策定・運用への関与強化

3. 今後の課題への対応

当社取締役会は、本実効性評価を通じて認識された課題に対し、2025年8月に再公表を予定している中期経営計画に関する議論を含め、十分な検討を行った上で迅速に対応し、取締役会の機能向上に向けた取り組みを継続してまいります。

なお、以下の点については、すでに改善の取り組みを前倒しで進めております。

<取締役会構成員の多様性（ジェンダー、専門性）の向上>

- ・ 2025年3月28日開催予定の第9期定時株主総会における取締役選任案にて、女性取締役比率の向上および法務専門性を有する監査等委員である社外取締役の登用を提案

以上